学校番号	３０５

令和３年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	音楽Ⅰ改訂版　Tutti　（教育出版）						
副教材等	自主作成プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽の楽しみ方を知り、自ら音楽に関わっていける力をつけていきます。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	豊かな声で歌いあげよう	【歌唱】 校歌 ほたるこい　輪唱 心の瞳 故郷	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に、主体的に取り組もうとしている。 b:歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現する意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための、歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	器楽アンサンブルを楽しもう	【器楽】 アルトリコーダー 練習曲 島唄(独奏) 徹子の部屋テーマ(3重奏) 匠のテーマ(3重奏)	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:楽器の特徴をとらえ、曲に沿った表現を工夫している。 c:リコーダー譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	音楽を聴く力をつけよう	【鑑賞】 器楽発表を聴き評価 文化祭での演奏振り返り	○			○	a:曲中で扱われる旋律などをお互い確認し、他人の演奏に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽に対する理解を深め、その曲の特徴や美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
	合唱を楽しもう	【合唱】 「大切なもの」(混声3部) (文化祭発表を行う)	○	○	○		a:合唱に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、どのように歌うかについて表現する意図をもっている。 c:イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。	観察 演奏の聴取

後期	表情豊かに歌おう	【歌唱】 糸 栄光の架け橋 キセキ チェリー 島人ぬ宝 ホールニューワールド	○	○	○		a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽の要素を知覚し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫して表現する意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	リズムを創り出してみよう	【創作】 和太鼓 リズム創作 音楽の基礎知識 12小節のリズム創作	○	○	○		a:音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、主体的に創作に取り組もうとしている。 ｂ:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、美しさを創造的にイメージできている。 ｃ:表現の音楽記号を理解し、リズムをより効果的に発展させている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ギターに挑戦してみよう	【器楽】 ギター タイタニック 何時も何度でも	○	○	○		a:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b:各楽器の特徴を感受しながら、表現を工夫している。 c:ギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	作品を深く考えてみよう	【鑑賞】 「陽のあたる教室」	○			○	a:関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:ストーリーと音楽の融合や声の音色と表現上の効果との関わりに理解を深め、その特徴や美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
　　c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野はa,b,cの３観点で、「鑑賞」の分野はa,dの２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。